



神奈川県

KANAGAWA

令和3年度版



県産ブランド牛

肉質の良さは関東ナンバーワン!
葉山牛、横濱ビーフ、やまゆり牛、相州牛が入賞!

かながわ農林水

わたしたちの暮らしと神奈川の農林水産業

県産ブランド牛

令和2年度 関東肉牛枝肉共進会で神奈川県が団体優勝受賞

新型コロナがブランド牛生産者を直撃
生産者を支援する取組とは…?

神奈川県内には、葉山牛など全国的にも有名なものから、横濱ビーフや足柄牛、やまゆり牛、ちがさき牛など、主に地元で食べられているものまで、10を超えるブランド牛が存在しています。炊いた白米やおから、地域の海藻やお茶をエサにブレンドするなど、それぞれ工夫を凝らして育てています。

2020年は新型コロナウイルスの感染拡大による飲食店の営業自粛等の影響で、牛肉など高級食材の需要が落ち込み、肉用牛生産者の経営を直撃しました。そこで、学校の給食に県産ブランド牛等を提供し生産者を支援する事業を行いました。多くの学校が参加してくれたおかげで、県内小中学校の児童・生徒の約半数にあたる30万人の子ども達に美味しい県産ブランド牛等を届けることができました。



関東肉牛枝肉共進会で団体優勝した優勝旗が生産者へ授与された。

今日の給食は地元ブランド牛のステーキ!
給食が高級レストランの味わい

「柔らかいね〜」「おいしいね」。ある学校では、献立に地元ブランド牛のステーキが用意されたところ、教室では子ども達が大喜び。お代わりに並ぶ子ども達には、笑顔があふれていました。食べると柔らかい食感があり、和牛の甘さをゆっくり味わえたとのことで、思い出に残る給食になりました。

ブランド牛を支える技術とその功績

近年県内の肉用牛生産者はICT(情報通信技術)や遺伝子検査など先端技術を活用して高品質な牛肉生産に力を入れています。2020年は第61回関東肉牛枝肉共進会で5名の生産者が入賞し、15年ぶりに神奈川県が団体優勝を果たすなど、県産ブランド牛の品質の高さを証明する結果となりました。

様々な施策が功を奏し、2020年12月の和牛肉の価格は前年同月を上回るまで回復しましたが、まだまだ予断は許しません。今後も、安心で美味しい県産ブランド牛を多くの県民の方々にお届けできるよう、高品質な県産ブランド牛の生産を支援していきます。



牛に装着したセンサーが体温を計測し、出産の兆候が見られるとスマートフォンに知らせてくれる。県内でも導入する生産者は増えた。



県産ブランド牛とは
ブランド牛は、銘柄牛とも言い、品種や雌雄などの種別、品質基準(枝肉の格付け)、飼育方法など、それぞれのブランド牛で異なります。現在、県内には12のブランド牛があります。

■主な県産ブランド牛

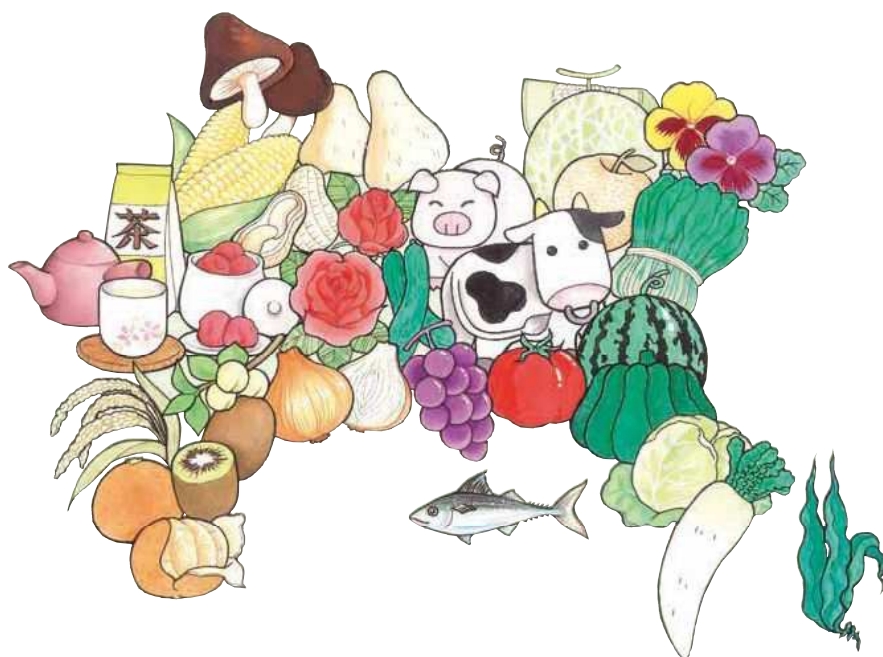
ブランド牛名	生産地域	特徴
横濱ビーフ	神奈川県全域	エサにおからをブレンド。黒毛和種
葉山牛	葉山町、横須賀市、三浦市	エサに白米をブレンド。黒毛和種
やまゆり牛	横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市、綾瀬市、伊勢原市	県内6か所の指定農場で生産。交雑種
相州牛	南足柄市	エサにビールかすをブレンド。交雑種
足柄牛	大井町、山北町、中井町、秦野市、小田原市	エサに足柄菜をブレンド。交雑種

(年間100頭以上生産する県産ブランド牛、品種別に生産量の多い順に紹介。)

Contents

- 1 地域の特色を生かした農林水産業
- 3 かながわブランド
- 5 暮らしの中の農林水産業のはたらき
新鮮で安全な食料を供給する農林水産業
県土や自然環境を守る農林水産業
うるおいや、やすらぎをもたらす、豊かな恵みを守る農林水産業
- 11 農業のすがた
農業の概況
農業を支える人々
農地
農業生産
畜産
- 23 森林・林業のすがた
森林の概況
林業を支える人々
森林を保全するために
森林の整備
森林づくり県民運動
森林環境譲与税を活用した取組
森林からの多彩な産物
- 31 水産業のすがた
漁業の概況
漁業を支える人々
漁業を支える漁場、漁港及び漁船
豊かな海の恵み
つくり育てる漁業、守り育てる漁業
川や湖で行われている淡水魚の採捕や養殖業
恵まれた水産資源を生かした水産加工
- 37 農林水産業の活性化をめざして
- 39 農林水産業を支える技術開発と普及
- 43 農林水産業とのふれあいを求める方には

農林水産業は、新鮮な野菜、牛乳や肉・魚など食料の供給だけでなく、良好な景観の形成、防災、県土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、文化の継承、情報のかん兼など様々な働きを持っており、わたしたちが生きていくうえで欠くことができない大切なものです。一方で、農林水産業を続けていくには、皆さん一人ひとりの理解と支援が必要です。この冊子は、本県の農林水産業の現状やそれを担っている人々の姿を知っていただき、わたしたちの暮らしを支えている農林水産業について多くの方に理解を深めていただくためにつくっています。



神奈川県 環境農政局

かながわ農林水産業出前講座

農林水産業の魅力や課題について理解を深めていただけるよう、神奈川県の農林水産業の現状や活性化に向けた取組などについて、県職員が県民の皆さまのもとへ出向いてお話しします。

講座Menu

詳細はホームページをご覧ください <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/a2d/cnt/f7372/>

かながわの農林水産業の概要を知りたい

- かながわの都市農業の推進
- 神奈川県育成品種とその特性
- 県内の農業生産の状況
- かながわの畜産
- かながわの農地
- 農地や用水路などの農業生産基盤整備の概要
- かながわの森林・林業
- かながわの水産業
- つくり育てる漁業
- 持続的な水産業

かながわの農林水産物について知りたい

- かながわブランド
- 県産木材の利活用

かながわの農林水産業体験について知りたい

- 市民農園
- かながわの水(み)・土(ど)・里(り)とふれあう活動
- 森林ボランティア

かながわの農業参入について知りたい

- 本格的に農業参入をお考えの方へ

かながわの農林水産業における環境保全について知りたい

- 水源の森林づくり
- 環境にやさしい農業を進めるために
- 漁場環境の保全

かながわの農林水産物の安全性について知りたい

- 県産農産物の放射能検査
- 県産水産物の放射能検査
- 畜産物の安全性への生産現場での取組

フォローしてね!



Twitter @AFF_KNGW (かなふうの農林水産だより@神奈川) 神奈川県の農林水産に関する情報、イベントなどをつぶやいています。
Facebook~かなふう食育事務所~ <https://www.facebook.com/kanafuu.kanagawa>
かなふうが所長を務める「かながわ食育事務所」のFacebookでは神奈川県の食育について情報発信しています。

